



無民3号

柏合獅子舞  
かしあいししまい

- ◆指定年月日：昭和 34 年 11 月 3 日 ◆会場：柏合八王子神社（柏合）境内
- ◆保存団体：柏合獅子舞保存会
- ◆開催時期：10 月第二日曜日・4 月第二日曜日

深谷上杉氏が伝えたとされる「ささら獅子舞」。4 月中旬の八王子神社春祭と 10 月中旬の秋祭りに奉納される。古くは雨乞いに舞われたもの。雄獅子・雌獅子・法眼の 3 頭からなり、古いものから順に隠居・中隠居・当主と呼ばれる 3 組の獅子頭がある。中でも隠居獅子は、昔利根川の大洪水の折に榛名山から流れてきた神木により作られたとされ、隠居獅子が出ると必ず雨になったとの言い伝えがある。



無民4号

上野台獅子舞  
うわのだいししまい

- ◆指定年月日：昭和 34 年 11 月 3 日 ◆会場：八幡神社（上野台）・上宿神輿庫前（上柴町西）など
- ◆保存団体：上野台・上柴文化保存会
- ◆開催時期：10 月第二土曜日・日曜日・月曜日

宝永年間（1704～1711）頃に、当時の地頭大久保氏とその菩提寺である光厳寺こうごんじの第 3 世住職用専院日嘉上人によって 3 つの獅子頭が作られ、光厳寺にて獅子舞の演舞が奉納され、五穀豊穡と災害除去を祈願したのが始まりと伝えられている。獅子頭は男獅子・女獅子・法眼獅子の 3 頭がいて、女獅子には大久保家の裏紋「丸に揚羽の蝶」、男獅子と法眼獅子には光厳寺の寺紋「丸に立花」が前垂れ（水引）に付いている。現在は秋祭りの際に八幡神社に奉納されている。



無民6号

血洗島獅子舞  
ちあらいじまししまい

- ◆指定年月日：昭和 48 年 11 月 3 日 ◆会場：諏訪神社（血洗島）
- ◆保存団体：血洗島獅子舞保存会
- ◆開催時期：10 月第三土曜日・日曜日

元龜 2 年（1571）に始まったと伝えられ、諏訪神社に奉納される。明治末期に一度中絶の危機を迎え、血洗島出身であった渋沢栄一翁しぶさわえいいちの尽力により復興された。栄一翁は 10 月の祭礼の際には度々帰郷し、獅子舞を楽しんだという。獅子頭は雄獅子・雌獅子・法眼の 3 頭で、曲目は本舞、序の舞からなり、附属芸能として喜楽流棒術きらくも演じられる。祭り当日、本社、末社（天満宮・八坂神社）にて舞を奉納後、氏子旧家 4 家の氏神を巡拝し舞を奉納する（四社参り）。



無民7号

大塚獅子舞  
おおつかししまい

- ◆指定年月日：昭和 48 年 11 月 3 日 ◆会場：大塚諏訪大神社（大塚）
- ◆保存団体：大塚獅子舞保存会
- ◆開催時期：10 月第二金曜日・土曜日

室町時代以降、天正 15 年（1587）頃から始まったと伝わる。豊作を祈り、実りを報告する舞であり、毎年、諏訪大神社の秋祭りに奉納される。獅子頭は鹿の頭に似た形をしており、別名重箱獅子と呼ばれ、竜形式に近い獅子頭と言われている。獅子舞は、舞い手 3 人・棒使い 2 人・笛方（頭笛 1 人、助笛若干人）・花笠 2 人・歌 1 人・ボンゼン 1 人で行われる。

